

施設代表者 様

公益社団法人香川県看護協会  
会 長 富 山 清 江  
(公印略)

2025 年度「看護の日・看護週間」事業の実施について

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は当会事業の運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2025 年度「看護の日・看護週間」事業では、一般生活者へ「看護の心」を伝えることに加えて若年層（小中高生）を中心に看護職が魅力ある職業であるということも伝えていきます。専門的な知識と技術を持つプロフェッショナルな看護職を発信することで将来の進路へと繋げ、事業目的である看護人材を確保できるよう下記事業に取り組みます。

つきましては、業務ご多用中とは存じますが、下記事業の取り組み並びに周知についてご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

【事業内容】

1. 「2025 年 ふれあい看護体験」の実施（添付 事務連絡）

- ① 目 的 若年層を中心に、医療福祉機関が施設見学や看護体験を行うことで「看護の心」を伝え、看護職が魅力のある職業であることを発信する。
- ② 実施方法 県内の病院、訪問看護ステーションに協力依頼を行う。

2. 「みんなで話そうー看護の出前事業」の実施

- ① 目 的 若年層に対し「看護」「看護の仕事」「看護職への道」について理解と関心を促すとともに、教育機関との連携を深める。
- ② 実施方法 昨年度から各学校への周知・申込等を香川県看護協会が行う。

【問合せ先】

公益社団法人香川県看護協会 三村・井川  
TEL：087-864-9070  
FAX：087-864-9071

事務連絡  
令和7年1月17日

施設代表者様

公益社団法人香川県看護協会  
会長 富山 清江

2025年度「看護の日・看護週間」事業における  
「2025年 ふれあい看護体験」の実施について（依頼）

将来看護の道を目指せるように「ふれあい看護体験」は、若年層(小中高生)に対し、魅力ある職場・職業を伝えることを目的に平成4年度から始まり、次年度で34年目を迎えることができました。これもひとえに皆様のご協力のお陰と深く感謝申し上げます。

つきましては、次年度も別紙実施要領により準備を進めたいと存じます。ご負担にならない範囲で実施についてご検討くださいますようお願い申し上げます。実施の有無については、別紙により **1月27日(月)までにFAXまたはメール添付にてご連絡をお願いいたします**。なお「ふれあい看護体験」参加者には、オリジナルグッズの進呈、実施後は参加いただいた方々の感想をまとめた冊子を作成予定です。

また、学生を対象に看護体験等、施設独自で実施されている事業につきましても、8月31日(日)までに実施されるものは「ふれあい看護体験」の一環として開催していただき、看護の心のPRをお願いしたく存じます。どうぞご協力の程お願い申し上げます。

添付資料

- 「2025年 ふれあい看護体験」実施要領
- 「回答用紙」 **2025年1月27日(月)まで** にFAXにて返信をお願いします。

【注意】 締め切りを過ぎた場合は「実施しない」にさせていただきます。

また締切後に開催が決まった場合は、担当者までご連絡ください。

～グッズの一例～

\*デザインや内容は年によって変わります

「シール」、「クリアファイル」等、参加人数分をお配りいたします。



シール



クリアファイル

## 「2025年ふれあい看護体験」実施要項

- 目 的**
1. 看護人材確保を目的に、若年層に向けて医療・福祉施設の施設見学や簡単な看護体験をしてもらうことで、魅力ある職業としての看護職をPRする。
  2. 看護の現場での体験や患者との交流から看護の魅力を肌で感じることで看護職への進路を考えてもらう機会にする。
- 実 施 期 日** 5月11日(日)～8月31日(日)施設の都合に合わせて実施する。  
※看護週間 5月11日(日)～17日(土)
- 対 象 者** 若年層(小中高生)、保護者・教員
- 募 集 方 法**
- ・各施設において、看護協会が配布するポスター等を活用し地域の方に参加を呼びかける。
  - ・看護協会は実施日を取りまとめた後、県内高等学校に周知する。
- 内 容** 各施設の特徴に合わせて自由に企画
- そ の 他** 「ふれあい看護体験」実施後、冊子掲載用の実施報告書及び看護体験感想文の原稿作成。(原稿記載要領は改めてご連絡いたします。)

### 【お問い合わせ先】

公益社団法人香川県看護協会 三村・井川

TEL 087-864-9070

FAX 087-864-9071

E-mail k-kango@smile.ocn.ne.jp